



## 2023年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2022年10月31日

上場会社名 アステラス製薬株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4503 URL https://www.astellas.com/jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 安川 健司  
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレートアドボカシー (氏名) 池田 博光 (TEL) 03(3244)3201  
 & リレーションズ部長  
 四半期報告書提出予定日 2022年11月8日 配当支払開始予定日 2022年12月1日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

## 1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前 四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	762,185	17.0	119,891	33.0	120,480	35.2	96,434	34.7	96,434	34.7	243,707	247.8
2022年3月期第2四半期	651,666	5.9	90,169	3.8	89,085	△0.0	71,609	△1.7	71,609	△1.7	70,077	△10.3
	基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益									
	円 銭		円 銭									
2023年3月期第2四半期	52.87		52.85									
2022年3月期第2四半期	38.65		38.63									

## (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	2,583,661	1,649,518	1,649,518	63.8
2022年3月期	2,332,395	1,460,308	1,460,308	62.6

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2023年3月期	—	30.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,529,000	18.0	269,000	72.8	267,000	70.2	208,000	67.6	208,000	67.6	113.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

コアベースでの連結業績予想は次のとおりです。

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		コア営業利益		コア当期利益		基本的1株当たり コア当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,529,000	18.0	290,000	18.5	223,000	17.0	122.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社は、会社の経常的な収益性を示す指標としてコアベースの業績を開示しています。コアベースの業績の定義につきましては、添付資料に記載しています。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社 (社名) ー、除外 1社 (社名) アステラス ファーマ テック株式会社

(注) アステラス ファーマ テック株式会社は、2022年4月1日付で当社を存続会社とする吸収合併により消滅しています。

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無

- (3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期第2四半期	1,835,851,575株	2022年3月期	1,835,851,575株
② 期末自己株式数	2023年3月期第2四半期	13,238,061株	2022年3月期	8,777,623株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期第2四半期	1,823,828,962株	2022年3月期第2四半期	1,852,857,937株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の予想及び添付資料に含まれる将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料をご覧ください。

(四半期決算補足資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

四半期決算短信の開示とあわせて四半期決算補足資料及び四半期決算説明会資料を開示しています。

また、2022年10月31日(月)に証券アナリスト・機関投資家・報道機関向けに説明会(ライブ動画配信)を開催する予定です。この説明会の内容については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	7
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	9
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	10
(1) 要約四半期連結純損益計算書	10
(2) 要約四半期連結包括利益計算書	11
(3) 要約四半期連結財政状態計算書	12
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	14
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	16
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	17
(継続企業の前提に関する注記)	17

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### <連結業績（コアベース<sup>(注)</sup>）>

当第2四半期（2022年4月1日から9月30日）の連結業績（コアベース）は下表のとおりです。  
売上収益、コア営業利益及びコア四半期利益はいずれも増加しました。

#### [連結業績（コアベース）]

（単位：百万円）

	前第2四半期 (2022年3月期)	当第2四半期 (2023年3月期)	増減額 (増減率)
売上収益	651,666	762,185	+110,519 (+17.0%)
売上原価	124,736	151,651	+26,916 (+21.6%)
販売費及び 一般管理費	270,506	307,956	+37,449 (+13.8%)
研究開発費	119,060	139,177	+20,118 (+16.9%)
無形資産償却費	12,379	19,967	+7,588 (+61.3%)
持分法による投資損益	308	1,779	+1,471 (+477.8%)
コア営業利益	125,293	145,384	+20,091 (+16.0%)
コア四半期利益	98,756	119,973	+21,217 (+21.5%)
基本的1株当たり コア四半期利益（円）	53.30	65.78	+12.48 (+23.4%)

(注) 当社は、会社の経常的な収益性を示す指標としてコアベースの業績を開示しています。当該コアベースの業績は、フルベースの業績から当社が定める非経常的な項目を調整項目として除外したものです。調整項目には、減損損失、有形固定資産売却損益、リストラクチャリング費用、災害による損失、訴訟等による多額の賠償又は和解費用等のほか、会社が除外すべきと判断する項目が含まれます。なお、フルベースの実績からコアベースの実績への調整表は、決算補足資料に記載しています。

### 【売上収益】

- ・ 主要製品の前立腺がん治療剤XTANDI／イクスタンジ、急性骨髄性白血病治療剤ゾスパタ及び尿路上皮がん治療剤パドセブの売上が伸長し、売上収益に貢献しました。
- ・ 日本における骨粗鬆症治療剤イベニティの売上が拡大したことも、増収要因となりました。

以上の結果に加えて、急速な円安による為替の好影響もあり、売上収益は、7,622億円（前年同期比17.0%増）となりました。

### 【コア営業利益／コア四半期利益】

- ・ 売上総利益は、6,105億円（同15.9%増）となりました。売上原価率は、製品や地域の構成割合の変化による増加が主な原因となり、前年同期に比べ0.8ポイント増加し、19.9%となりました。
- ・ 販売費及び一般管理費は、3,080億円（同13.8%増）となりました。製品ポートフォリオの変化に伴うグローバルでのコマース要員の最適化による費用の減少（同約60億円減）、成熟製品における費用の削減（同約40億円減）があった一方で、新製品の立ち上げ・発売に向けた準備費用（同約40億円増）や為替の影響（同402億円増）を受け、総額として増加しました。なお、為替の影響を除くと、前同比較で減少しました。XTANDIの米国での共同販促費用を除いた販売費及び一般管理費は、2,183億円（同9.5%増）となりました。
- ・ 研究開発費は、1,392億円（同16.9%増）となりました。為替の影響（同151億円増）に加え、第1四半期にfezolinetantの優先審査を目的にPriority Review Voucherを使用したことに伴う費用（135億円）を計上したことにより、総額として増加しました。
- ・ 無形資産償却費は、200億円（同61.3%増）となりました。

以上の結果、コア営業利益は1,454億円（同16.0%増）、コア四半期利益は1,200億円（同21.5%増）となりました。

### 【為替の業績への影響】

当第2四半期の為替レートは、下表のとおりです。これらの結果、前年同期の為替レートを適用した場合と比べ、売上収益においては843億円の増加、コア営業利益においては160億円の増加の影響がありました。

期中平均レート	前第2四半期	当第2四半期	変動
米ドル/円	110	134	24円安
ユーロ/円	131	139	8円安

期首・期末の変動	前第2四半期	当第2四半期
米ドル/円	1円安	23円安
ユーロ/円	1円高	7円安

## <連結業績（フルベース）>

当第2四半期の連結業績（フルベース）は下表のとおりです。  
売上収益、営業利益及び四半期利益はいずれも増加しました。

フルベースの業績には、コアベースの業績で除外される「その他の収益」、「その他の費用」等が含まれます。当第2四半期における「その他の収益」は162億円（前年同期：28億円）、「その他の費用」は417億円（同：380億円）となりました。

「その他の収益」として、為替差益を139億円（同：23億円）計上しました。

### [連結業績（フルベース）]

（単位：百万円）

	前第2四半期 (2022年3月期)	当第2四半期 (2023年3月期)	増減額 (増減率)
売上収益	651,666	762,185	+110,519 (+17.0%)
営業利益	90,169	119,891	+29,722 (+33.0%)
税引前四半期利益	89,085	120,480	+31,395 (+35.2%)
四半期利益	71,609	96,434	+24,825 (+34.7%)
基本的1株当たり 四半期利益（円）	38.65	52.87	+14.23 (+36.8%)
四半期包括利益	70,077	243,707	+173,630 (+247.8%)

【主要製品の売上】

(単位：億円)

	前第2四半期 (2022年3月期)	当第2四半期 (2023年3月期)	増減率
XTANDI/イクスタンジ	2,676	3,320	+24.1%
パドセブ	91	208	+127.8%
ゾスパタ	165	235	+42.5%
エベレンゾ	14	15	+8.7%
ベタニス/ミラベトリック /ベットミガ	844	934	+10.7%
プログラフ*	923	1,004	+8.7%

\*プログラフ：アドバグラフ、グラセプター、アスタグラフXLを含む

<XTANDI/イクスタンジ>

- ・ 販売している全ての地域で売上が拡大しました。特に欧州では、2021年4月に承認された「転移性ホルモン感受性前立腺がん (M1 HSPC)」での処方ドイツを中心に拡大し、売上に貢献しました。

<パドセブ>

- ・ 2021年11月に発売した日本において、新規患者数が想定を大きく上回り、売上が増加しました。2022年4月に承認を取得した欧州においても、発売国が増え、計16ヵ国となり売上に貢献しました。

<ゾスパタ>

- ・ 全ての地域で前年同期と比べて売上が拡大しました。

<エベレンゾ>

- ・ 欧州での売上は増加した一方で、日本では引き続き、市場の競合激化の影響を受け売上が減少しました。

<ベタニス/ミラベトリック/ベットミガ>

- ・ 日本では売上が減少しましたが、それ以外の全ての地域では売上が増加しました。

<プログラフ>

- ・ 日本以外の地域で売上が伸長し、グローバルの売上は増加しました。

【地域別売上収益の状況】

地域別の売上収益は下表のとおりです。日本、米国、エスタブリッシュドマーケット、グレートチャイナ、インターナショナルマーケット、全ての地域において増加しました。

(単位：億円)

	前第2四半期 (2022年3月期)	当第2四半期 (2023年3月期)	増減率
日本	1,305	1,333	+2.1%
米国	2,701	3,283	+21.5%
エスタブリッシュド マーケット*1	1,574	1,801	+14.5%
グレートチャイナ*2	331	450	+36.2%
インターナショナル マーケット*3	553	633	+14.5%

\*1 エスタブリッシュドマーケット：欧州、カナダ、オーストラリア

\*2 グレートチャイナ：中国、香港、台湾

\*3 インターナショナルマーケット：ロシア、中南米、中東、アフリカ、東南アジア、南アジア、韓国、輸出売上等



## (2) 財政状態に関する説明

### ① 資産、資本及び負債の状況

当第2四半期末(2022年9月30日時点)の連結財政状態計算書の概要及び前期末からの主な変動は以下のとおりです。

#### 【資産】

総資産は、2兆5,837億円(前期末比2,513億円増)となりました。

<非流動資産>当第2四半期末:1兆5,245億円(同1,155億円増)

- ・有形固定資産は2,806億円(同115億円増)となりました。
- ・のれんは3,531億円(同501億円増)、無形資産は6,536億円(同302億円増)となりました。

<流動資産>当第2四半期末:1兆591億円(同1,358億円増)

- ・現金及び現金同等物は3,611億円(同451億円増)となりました。

#### 【資本】

資本合計は、1兆6,495億円(同1,892億円増)となり、親会社所有者帰属持分比率は63.8%となりました。

- ・四半期利益964億円を計上した一方で、剰余金の配当457億円を実施しました。

#### 【負債】

負債合計は、9,341億円(同621億円増)となりました。

<非流動負債>当第2四半期末:1,727億円(同119億円減)

- ・その他の金融負債は824億円(同135億円減)となりました。

<流動負債>当第2四半期末:7,614億円(同740億円増)

- ・その他の金融負債は2,056億円(同206億円増)となりました。そのうち、当第2四半期末の1年以内返済予定の長期借入金及び社債の残高は1,250億円(同150億円減)となりました。

## ② キャッシュ・フローの状況

### 【営業活動によるキャッシュ・フロー】

当第2四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは、1,399億円（前年同期比5億円増）となりました。

- ・ 法人所得税の支払額は、352億円（同111億円増）となりました。

### 【投資活動によるキャッシュ・フロー】

当第2四半期の投資活動によるキャッシュ・フローは、△347億円（同211億円支出減）となりました。

- ・ 資本性金融商品の売却による収入が121億円ありました。

### 【財務活動によるキャッシュ・フロー】

当第2四半期の財務活動によるキャッシュ・フローは、△814億円（同85億円支出減）となりました。

- ・ 社債及び短期借入金の減少が150億円ありました。
- ・ 配当金の支払額は457億円（同68億円増）となりました。

以上の結果、当第2四半期末における現金及び現金同等物の残高は、3,611億円（前期末比451億円増）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、連結業績予想について、コアベース及びフルベースでの業績予想を開示しています。  
当期（2023年3月期）の通期連結業績予想は下表のとおりです。

当第2四半期累計期間の状況及び為替の動向を踏まえ、売上収益、販売費及び一般管理費、研究開発費は、2022年4月に公表しました業績予想（以下、期初予想）を上方修正しました。なお、コアベース及びフルベースの利益段階は、期初予想を据え置き、修正していません。

#### [連結業績（コアベース）]

（単位：百万円）

	期初予想 (2023年3月期)	修正予想 (2023年3月期)	差異	前期実績 (2022年3月期)
売上収益	1,443,000	<b>1,529,000</b>	+86,000	1,296,163
販売費及び 一般管理費	598,000	<b>642,000</b>	+44,000	548,840
研究開発費	254,000	<b>278,000</b>	+24,000	246,010
コア営業利益	290,000	<b>290,000</b>	—	244,744
コア当期利益	223,000	<b>223,000</b>	—	190,584
基本的1株当たり コア当期利益（円）	122.05	<b>122.05</b>	—	103.03

#### [連結業績（フルベース）]

（単位：百万円）

	期初予想 (2023年3月期)	修正予想 (2023年3月期)	差異	前期実績 (2022年3月期)
売上収益	1,443,000	<b>1,529,000</b>	+86,000	1,296,163
営業利益	269,000	<b>269,000</b>	—	155,686
税引前利益	267,000	<b>267,000</b>	—	156,886
当期利益	208,000	<b>208,000</b>	—	124,086
基本的1株当たり 当期利益（円）	113.84	<b>113.84</b>	—	67.08

#### [通期の想定為替レート]

2023年3月期（想定）：137円／米ドル、139円／ユーロ

2022年3月期（実績）：112円／米ドル、131円／ユーロ

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結純損益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上収益	651,666	762,185
売上原価	△124,736	△151,651
売上総利益	526,931	610,534
販売費及び一般管理費	△270,506	△307,956
研究開発費	△119,060	△139,177
無形資産償却費	△12,379	△19,967
無形資産譲渡益	—	172
持分法による投資損益	308	1,779
その他の収益	2,847	16,250
その他の費用	△37,972	△41,743
営業利益	90,169	119,891
金融収益	1,888	4,493
金融費用	△2,972	△3,904
税引前四半期利益	89,085	120,480
法人所得税費用	△17,476	△24,046
四半期利益	71,609	96,434
四半期利益の帰属 親会社の所有者	71,609	96,434
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	38.65	52.87
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	38.63	52.85

(2) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期利益	71,609	96,434
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	△6,369	3,184
確定給付制度の再測定	1,573	1,375
小計	△4,796	4,559
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の外貨換算差額	3,264	142,714
小計	3,264	142,714
その他の包括利益	△1,532	147,273
四半期包括利益合計	70,077	243,707
四半期包括利益の帰属 親会社の所有者	70,077	243,707

(3) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産</b>		
非流動資産		
有形固定資産	269,044	280,552
のれん	303,030	353,095
無形資産	623,431	653,629
売上債権及びその他の債権	29,796	26,688
持分法で会計処理されている投資	10,035	14,316
繰延税金資産	72,331	96,461
その他の金融資産	91,844	87,952
その他の非流動資産	9,531	11,823
非流動資産合計	1,409,041	1,524,516
流動資産		
棚卸資産	153,072	168,636
売上債権及びその他の債権	382,462	452,485
未収法人所得税	21,539	11,022
その他の金融資産	21,297	31,947
その他の流動資産	28,997	33,981
現金及び現金同等物	315,986	361,073
流動資産合計	923,354	1,059,145
資産合計	2,332,395	2,583,661

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>資本及び負債</b>		
<b>資本</b>		
資本金	103,001	103,001
資本剰余金	179,467	180,147
自己株式	△13,934	△23,325
利益剰余金	944,261	1,003,572
その他の資本の構成要素	247,512	386,123
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,460,308	1,649,518
資本合計	1,460,308	1,649,518
<b>負債</b>		
<b>非流動負債</b>		
仕入債務及びその他の債務	676	5,023
繰延税金負債	5,823	6,104
退職給付に係る負債	37,226	36,918
引当金	5,831	3,653
その他の金融負債	95,886	82,391
その他の非流動負債	39,234	38,641
非流動負債合計	184,676	172,730
<b>流動負債</b>		
仕入債務及びその他の債務	130,739	146,533
未払法人所得税	32,388	26,246
引当金	16,570	14,012
その他の金融負債	184,964	205,611
その他の流動負債	322,751	369,011
流動負債合計	687,411	761,412
負債合計	872,087	934,143
資本及び負債合計	2,332,395	2,583,661

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
					新株予約権	在外営業活動体の外貨換算差額
2021年4月1日残高	103,001	177,830	△15,377	953,289	745	147,024
四半期包括利益						
四半期利益	—	—	—	71,609	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—	3,264
四半期包括利益合計	—	—	—	71,609	—	3,264
所有者との取引額						
自己株式の取得	—	—	△715	—	—	—
自己株式の処分	—	△357	487	△87	△44	—
配当金	—	—	—	△38,914	—	—
株式報酬取引	—	1,058	—	—	—	—
振替	—	—	—	△666	—	—
所有者との取引額合計	—	702	△227	△39,667	△44	—
2021年9月30日残高	103,001	178,531	△15,605	985,231	701	150,288

2022年4月1日残高	103,001	179,467	△13,934	944,261	630	233,621
四半期包括利益						
四半期利益	—	—	—	96,434	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—	142,714
四半期包括利益合計	—	—	—	96,434	—	142,714
所有者との取引額						
自己株式の取得	—	—	△10,553	—	—	—
自己株式の処分	—	△1,054	1,162	△98	△10	—
配当金	—	—	—	△45,677	—	—
株式報酬取引	—	1,733	—	—	—	—
振替	—	—	—	8,652	—	—
所有者との取引額合計	—	679	△9,391	△37,124	△10	—
2022年9月30日残高	103,001	180,147	△23,325	1,003,572	620	376,335



(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			合計	資本合計
	その他の資本の構成要素		合計		
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定			
2021年4月1日残高	19,604	—	167,373	1,386,115	1,386,115
四半期包括利益					
四半期利益	—	—	—	71,609	71,609
その他の包括利益	△6,369	1,573	△1,532	△1,532	△1,532
四半期包括利益合計	△6,369	1,573	△1,532	70,077	70,077
所有者との取引額					
自己株式の取得	—	—	—	△715	△715
自己株式の処分	—	—	△44	0	0
配当金	—	—	—	△38,914	△38,914
株式報酬取引	—	—	—	1,058	1,058
振替	2,239	△1,573	666	—	—
所有者との取引額合計	2,239	△1,573	623	△38,570	△38,570
2021年9月30日残高	15,474	—	166,464	1,417,622	1,417,622

2022年4月1日残高	13,261	—	247,512	1,460,308	1,460,308
四半期包括利益					
四半期利益	—	—	—	96,434	96,434
その他の包括利益	3,184	1,375	147,273	147,273	147,273
四半期包括利益合計	3,184	1,375	147,273	243,707	243,707
所有者との取引額					
自己株式の取得	—	—	—	△10,553	△10,553
自己株式の処分	—	—	△10	0	0
配当金	—	—	—	△45,677	△45,677
株式報酬取引	—	—	—	1,733	1,733
振替	△7,277	△1,375	△8,652	—	—
所有者との取引額合計	△7,277	△1,375	△8,662	△54,497	△54,497
2022年9月30日残高	9,168	—	386,123	1,649,518	1,649,518

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	89,085	120,480
減価償却費及び無形資産償却費	37,081	59,724
減損損失(又は戻入れ)	26,054	22,768
金融収益及び金融費用	1,083	△589
棚卸資産の増減額	15,423	113
売上債権及びその他の債権の増減額	△13,254	△13,978
仕入債務及びその他の債務の増減額	△8,791	△19,359
その他	16,768	5,893
小計	163,451	175,052
法人所得税の支払額	△24,066	△35,195
営業活動によるキャッシュ・フロー	139,385	139,857
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△17,493	△13,795
無形資産の取得による支出	△30,382	△25,894
無形資産の売却による収入	—	172
資本性金融商品の売却による収入	443	12,104
子会社の取得による支出	△649	—
利息及び配当金の受取額	292	1,022
その他	△7,955	△8,268
投資活動によるキャッシュ・フロー	△55,744	△34,660
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債及び短期借入金の増減額	△40,000	△15,000
自己株式の取得による支出	△715	△10,553
親会社の所有者への配当金の支払額	△38,914	△45,677
リース負債の返済による支出	△9,083	△8,853
その他	△1,224	△1,348
財務活動によるキャッシュ・フロー	△89,936	△81,431
現金及び現金同等物の為替変動による影響	△1,539	21,321
現金及び現金同等物の増減額	△7,834	45,087
現金及び現金同等物の期首残高	326,128	315,986
現金及び現金同等物の四半期末残高	318,295	361,073

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)  
該当事項はありません。